



2021年3月24日

会社名 SCSK株式会社
代表者名 代表取締役
社長執行役員 最高執行責任者 谷原 徹
(コード番号 9719 東証 第一部)
問合せ先 広報部長 大友 秀晃
(TEL. 03-5166-1150)

当社元社員による不正行為について

当社は、松井証券株式会社(以下、「松井証券様」)における証券取引のシステムの開発・保守・運用(以下、「システム開発等」)を受託しておりますが、本日、当該証券取引のシステム開発等を担当していた当社の元社員1名(以下、「当該元社員」)が、担当当時に行った不正行為により、警視庁に電子計算機使用詐欺等の容疑で逮捕されました。当社はこれまで、警察の要請に基づき、捜査に支障が出ないように公表を控えておりましたが、本日の逮捕を受け、現時点で判明している内容について、下記のとおり、公表いたします。

当社は、当社顧客の皆様からのご信頼に基づきシステム開発等を受託する企業として、このような事態が起きたことを極めて重大に受け止めており、この度の不正行為により被害に遭われた方々に深くお詫び申し上げます。また、松井証券様ならびに松井証券様のお客様をはじめ、当社顧客の皆様、株主の皆様他多くの皆様に、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。当社といたしましては、今後も引き続き、警察による全容解明に全面的に協力するとともに、再発防止を徹底し、全社一丸となって信頼回復に取り組んでまいります。

記

1. 経緯

2020年1月に身に覚えのない取引があったとのお客様からの通報を受けて調査を開始した松井証券様より、当社に対して照会があり、当社においても直ちに調査を開始いたしました。松井証券様と協力しながら調査した結果、松井証券様のシステム開発等に専任で従事していた当該元社員が松井証券様の複数のお客様の顧客ID、パスワード、取引暗証番号等を不正に取得した上で、松井証券様のお客様になりすまして、松井証券様のお客様の有価証券を売却し、その売却代金を含め証券口座に預けられていた現金を不正に出金していた疑いがあることが判明いたしましたため、松井証券様とともに直ちに警察への相談を開始し、以降、警察による捜査に全面的に協力をしてまいりました。

なお、当社は、かかる不正行為の疑いがあることが判明したのち、証拠隠滅を避けるために、当該元社員に本件調査ならびに警察の捜査等を察知されないよう可能な限り配慮しつつ、松井証券様とともに更なる不正行為に

よって被害が拡大することを防ぐためのシステム上の手当を含む各種の措置を行っております。それにより、その後の被害は確認されておられません。

このような経緯を経て、当社は、2020年9月、この度の不正行為について千代田区麹町警察署に対して告発状を提出いたしました。その後の警察による捜査を経て、本日、当該元社員は警視庁により電子計算機使用詐欺等の容疑で逮捕されております。なお、本日付で当該元社員を懲戒解雇処分といたしました。

2. 被害の状況

被害に遭われた松井証券様のお客様は15名、被害総額は約2億円と確認されております。これまでに松井証券様とともに調査を徹底しておりますが、それ以外の被害は確認されておられません。また、上記のとおり、不正行為の疑いが発覚して以降は、被害拡大防止のための措置をとっておりその後の被害は確認されておられません。

被害に遭われた方々には松井証券様より既にご返金等の対応が行われており、当社といたしましても、松井証券様に対して被害相当額をお支払いしております。

当該元社員は、松井証券様以外の当社顧客のシステム開発等には一切関与しておりません。また、当社において現在システム開発等を担当している他の金融機関向けの全ての受注案件について調査を実施いたしましたが、個人情報等の取扱いを含む業務プロセス、セキュリティ対策について問題がないことを確認しております。

3. 今後の対応

当社といたしましては、高度なセキュリティが求められる証券取引に関わるシステムについて、内部事情に精通した当該元社員によって不正行為が行われたという事態を深刻に受け止め、そうした反省を踏まえて再発防止を徹底し、全社一丸となって信頼回復に取り組んでまいります。

以上